

~NO-FOODLOSSプロジェクトに参加~

全国初！北海道から沖縄まで 4,100 台の車輛と「ろすのん」が走る！
食品ロス削減で地球にやさしい社会を。

つくる人から笑顔に。をテーマに、全国で“食材（ミールキット）宅配サービス”を提供するヨシケイグループのフランチャイザー（本部）、ヨシケイ開発株式会社（本社：静岡県駿河区 代表：林 雅広）は、「食品ロス削減国民運動」NO-FOODLOSSプロジェクトに参加し、グループ全体で食品ロスの削減に取り組み、食品の無駄を省いて地球にやさしい社会を目指します。

■「食品ロス削減国民運動」NO-FOODLOSSプロジェクトとは

まだ食べられるのに廃棄される食品を「食品ロス」と言い、「食品ロス削減関係省庁等連絡会議」を構成する5省庁（消費者庁、文部科学省、農林水産省、経済産業省、環境省）が、事業者と家庭の双方における食品ロスの削減を目指して展開している国民運動です。

■「食卓」から始まる社会貢献

ヨシケイのサービスは、お客様にその日の夕食に必要な食材を必要な人数分、毎日お届けすることで食材の無駄を省き、無駄な買い物も省いて家計を節約し、計画的な食生活を提案しています。また、事前に注文を受けることで商品の過剰生産や売れ残り在庫を持つこと省いて製造・流通段階でのロス抑制にも繋がっています。

食品ロスの削減には、「買い過ぎず」「使い切る」「食べ切る」ことが大切。一人ひとりが食品ロス問題に関心を持ち、意識・行動を変えていくことが食品廃棄物の発生を減らす大きな力になります。

全国で食材をお届けするヨシケイとして 4,100 台の配送車輛を活用してもっと社会に貢献できないか、そんな社内の声から、この取り組みをスタートしました。6/5 より全国 66 のフランチャイザーが保有する配送車輛「スマイリー号」のすべてに「食品ロス削減国民運動」のマスコットキャラクター「ろすのん」を掲示して走行し（農林水産省によると、車輛にろすのんが掲載されるケースは全国初）、NO-FOODLOSSプロジェクトの広い認知・啓蒙へと繋がっていきます。



■食品廃棄の削減は世界中の課題

地球上で約9億人の人々が栄養不足の状態にある中で、全世界で生産されている食糧生産量の3分の1にあたる13億トンが毎年廃棄されていると言われています。日本国内における年間の食品廃棄量は、食糧消費全体の3割にあたる年間2,775万トン（※）。このうち、売れ残りや期限を超えて食べられるのに廃棄される食品や、食べ残しなどの「食品ロス」は約621万トン（※）に上っています。この食品ロスの約半分は一般家庭から発生し、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量（平成26年で年間約320万トン）の約2倍にもなり、限りある資源や環境のことを考えて食品ロスを削減することが課題となっています。 ※農林水産省及び環境省「平成26年度推計」

ヨシケイ5つのポイント

① 配達料 無料

ご注文頂いた食材は、ヨシケイのスマイルスタッフが毎日お届け



② 使いきりで ムダ知らず

その日に必要な食材が、必要な分だけ届くので無駄なく、家計も安心



③ 毎日ちがう 選べるメニュー

お客様のニーズに合わせて選べる、豊富なメニューをラインナップ！



④ 栄養バランスは おまかせ

専属の栄養士が栄養バランスを考えて作った豊富なメニュー



⑤ 見やすい レシピ付き

無料のメニューブックには作り方はもちろん、カロリーやアレルギーも詳しく記載



■ヨシケイグループとは？

北海道から沖縄まで、全都道府県に66社・288の営業所から50万世帯のお客様へ食材宅配サービスを提供するフランチャイズチェーン。1975年創業以来、41年にわたって日本中の食卓に安心・安全・おいしさをお届けしてきました。その日に必要な食材セットを毎日ご自宅までお届けすることで仕事や子育てに忙しい方や買い物に行けない方をサポートしています。ヨシケイはこれからも、「つくる人から笑顔に。」をテーマに、もっと楽しく、もっと豊かな食生活を応援していきます。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

ヨシケイ開発株式会社 イノベーション推進部

担当 : 山崎 幸子 (ヤマザキ サチコ)

Tel : 03-5117-7101

Mail to : dev-public_relations@yoshikei.gr.jp